

令和元年度「村長と話そう むらづくり懇談会」会議録（概要）

- 開催日時：令和2年1月19日（日） 午後3時～午後6時
- 開催場所：上大池コミュニティセンター
- 参加者：26名

【平成30年度決算説明後の意見交換】

（意見等）

大池原東原の畑かん・畔かん工事で発生する土の処理はどのようになっているのか？

整備から50年近く経過して、毎年本管の破裂や空気弁の取り換えを行なっている。耕作ができなくなるということが無いよう、布設替えを早急に行っていたきたい。

（村長）

残土は、1回目の配布は行なったが、予想より希望者が少なかったため、再度希望者の取りまとめをしているところである。

土地改良事業の関係は、まずは受益者である組合員の皆さんで内容を取りまとめたい。その後、改良区や村、県に相談していただき、補助事業を活用して実施していただきたい。

現在工事している排水路の事業は、受益者負担が無い事業であるが、スプリンクラーの入れ替え等は、受益者負担が伴う。

（意見）

野良猫にエサを与える人が多く、子猫が増え、糞尿被害も出ている。村として、指導、広報を行なっていただきたい。

（村長）

持ち帰り検討する。

（意見）

ゴミステーションの掃除、環境整備、防災運連について、連絡班に加入していない住民も必ず参加して実施するよう村で決め、指導していただきたい。

（村長）

加入していない住民にもゴミステーションの掃除には協力していただいている地区もある。行政では非常に困難であるため、地区で対応いただきたい。

（意見）

コミュニティ検討委員会での進ちよく状況はどうか？

(村長)

連絡班に加入しない大きな要因は、役が多い、お金がかかる、人間関係が煩わしいである。

連絡班と常会を分けることは難しく、現在常会が担っている役割が多い。非常に難しい問題である。自治組織であるため、住民の皆さんにも考えていただきたい。

(意見)

山形村に来れば、安心して子育てができるというよう、子育て支援について強化していただきたい。

(村長)

病後児保育、産後ケア事業が当村の独自の取組みと言える。今後も限られた予算の中で、村に何が一番有効か精査しながら検討していきたい。意見をお寄せいただきたい。

(意見)

住みたいと思えるような村づくりをしていただきたい。

行政の対応をスピーディーに進めていただきたい。

(村長)

人口増に向け、子育て支援策は行なっている。村の山や自然を生かす方法を、住民の方からも提案していただきたい。

対応のスピード感については、検討を重ねてからの実施となるため、ご理解いただきたい。

(意見)

ゴミステーションが古くなってきているが、取り替えは連絡班で行なうのか？

(村長)

コミュニティ振興対策事業補助金を活用し、連絡班で対応いただきたい。

(意見)

ゴミ袋に記名が無く、分別もしていない人がいる。このように回収されないごみは、連絡長が持ち帰り分別し直し出しているが、村はどのように考えているか？

(村長)

今年度、実態調査を行なった。今後も収集日に職員が行き、状況を把握することを考えている。

ごみの問題について、全て行政で対応するのは難しいので、今後も地域の皆さんにご協力いただき、情報を寄せていただきたい。

(意見)

コミュニティセンターが避難所に指定されているが、危険な場所なので別の場所に設けていただきたい。

(村長)

台風 19 号の経験を元に、問題点を洗い出し、台風時の対応等について見直しをしている。

(意見)

上大池、小坂は土砂災害等で避難所印避難できない場合、中大池、下大池に避難とあるが、誰がどのレベルの時に判断するのか？

(村長)

避難は警戒レベルで判断する。松本建設事務所など関係機関と連携し、村長が避難指示の判断をする。

ご自身で判断していただくことも必要であり、自分の命は自分で守るということも意識していただきたい。

(意見)

災害の際の第一避難所として、鉢盛中学校を検討してはどうか。

(村長)

現状、当村、朝日村、今井地区は、避難所として使用して良いこととなっている。

(意見)

大雨の際、田んぼへの配水を止めることを広域的にお願いすることができれば、下流への洪水被害が少なくなるのでは？

(村長)

水田は自然のダムとしての役割も果たしている。台風 19 号の際、配水栓が開いていたことが、千曲川下流が決壊した一因になったのではないかということも聞く。今回の教訓を生かして検討していく。

(意見)

有害鳥獣の電気柵はどうなったのか？

(村長)

以前資材を村で用意し、工事や管理を地域の方をお願いしようと進めていましたが、ご理解が得られず取りやめました。地区に合うより良い方法を検討していく。

(意見)

松枯れの対策をしてほしい。

(村長)

松枯れ被害のあるものは、早めに焼却していただきたい。人家の庭にある赤松なども、被害のないものは、早めに切るなどご協力いただきたい。空中防除は有効であるが、飲み水や農業用水がある所では無理である。

温暖化によって松くい虫の被害は拡大している。村からの補助も検討するので、グループを作ってください、山を手入れする活動をしていただきたい。

(意見)

村の建築物に、村の木を遣っていくことも考えていってほしい。山に対する価値観が変わるのでは。

(意見)

現在塩カルは、役場から連絡長に配布していただいているが、専用の箱等を設置し、連絡長を通さずに誰でも使えるようにしていただきたい。

山間地域の除雪をしっかりとやっていただきたい。

(村長)

塩カルの配布方法は、一番良い方法を考えていく。

除雪も災害だと思って地域の人も協力していただきたい。役場としても、除雪の手法、体制など検討していく。

(意見)

信号機のある交差点に右折レーンの設置を検討していただきたい。

(村長)

信号機新設の要望は村に寄せられ、要望しているが、実現は難しい。右折レーンについても同様だと思うが、交通量なども研究していきたい。

(意見)

空き家の状況について聞きたい。

(村長)

平成 29 年度に 100 件ほどの空き家と思われる建物の実態調査を行なった。その内貸したり、売ったりできるものとして登録されたのは 2 件ほど。

近い将来必ず大きな課題になるので、来年度以降どういった対策、方法が良いのか検討しているところである。

行政が空き家を買収して管理していくことは難しい。

(意見)

他市町村で外国人を観光客として誘致しているという話を聞くが、村にはその施策があるか？

(村長)

松本空港に国際線の導入が検討されているが、村にはこれという観光地がなく、外国人を集客する要素が少ない現状である。専門家にアドバイスをいただき、来年度以降検討していく。

(意見)

村の認知度が低いので、PRに力を入れてほしい。

(村長)

知名度の低さは感じている。有効な方法をご提案いただき、検討していきたい。

(意見)

野焼き、堆肥の臭いについて、ガイドラインを作れるか。

(村長)

色々な立場の人が暮らしているので、強調しながら生活していただきたい。情報提供をしていただければ、職員が状況把握する。

(意見)

水道料金が高い。

(村長)

企業会計で運営しており、設備投資にお金がかかるため、料金を下げるのは難しい。水をどこから確保するのか今後も検討していく。

(意見)

水道事業を民間委託した市町村でトラブルがあったと聞いた。山形村は今後も直営でお願いしたい。

(村長)

村としては民間委託ではなく、近隣市町村と広域、共同で運営し、料金を下げると言ったことを目指していきたい。

(意見)

小学校低学年の交通安全指導を徹底していただきたい。

(教育長)

年に2回指導する機会を設けている。飛び出しなど危険な事例も聞いている

ので、学校に伝える。

(意見)

スカイランドきよみずを、村のイメージアップにつながるような、村民が楽しく使える施設にしてほしい。

(村長)

指定管理者が変わるので、運営内容等が変わる。今後も村は多額の指定管理料を支払うので、その分村民の皆さんが満足感を味わえる施設でないと長続きしない。村も協力して、より良い運営をしていければと考えている。

(意見)

風食防止のために麦を配布していただいているが、麦を刈る時期については再度検討いただきたい。

(村長)

作物によっては刈る時期を考慮する必要があると思う。可能な範囲で協力いただきたい。

(意見)

通学などで広丘駅まで車で送り、松本に電車で通うケースが多い。赤坂橋より東側の道路が非常に狭いので、機会があれば松本市に拡幅してもらえるよう伝えてほしい。

(意見)

農家に対する補助金だけでなく、リフォーム補助金などサラリーマンに対する補助金も考えてほしい。